

令和3年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	6-	10
事業名	墓地公園管理運営経費	
会計	款	項
一般	4	1
目	7	
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	
課名	みらい環境課	
施策	9-5 環境衛生対策の推進	
係名		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	墓地公園利用者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	やすらぎのあるより良い環境づくりを進め、墓地公園利用者が気持ちよく過ごせるよう計画的な維持管理を行う。
事業内容	やすらぎのあるより良い環境づくりを進め、墓地公園が気持ちよく利用できるよう、使用者からの管理料を財源として、適正な維持管理を行う。 また、使用者から返還された区画（空き区画）については、随時募集を行い、新たな使用者を決める。 ・墓地公園トイレ施設等改修工事 老朽化したトイレを改修し、バリアフリー化する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
		令和2年度（決算）		令和3年度（決算）		令和4年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B		4,515		11,208		20,592	
財源内訳	直接事業費A	3,591		10,284		18,612	
	うち一般財源	1,249		1,734		2,612	
人件費（千円）B		924		924		1,980	
内訳	一般職員（人・千円）	0.14	924	0.14	924	0.3	1980
	臨時職員（人・千円）	0	0		0		0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	墓地公園トイレのバリアフリー化を計画している。	③取組の課題	墓地離れの傾向が散見され、今後、墓地継承が難しくなっていくことが危惧される。
②R3年度に実施した取り組み	墓地公園トイレのバリアフリー化を実施した。	④今後の改善計画	墓地離れの動向を注視しつつ、今後の墓地の利活用について検討していく。